

< 一般社団法人 佐賀県作業療法士会 理事運営会議 議事録 >

日時：平成 26 年 5 月 20 日（火）19：00～21：00

場所：アバンセ 第 3 研修室にて

出席：倉富会長、山口副会長、小池副会長、江渡、前田、中倉、川辺、藤原、佐藤、寺崎、村岡、野崎、鶴田、
本山、石原、熊谷（16 名）

・ 報告事項

1. OT 協会関連

1) 社員総会

- ・ 期日：平成 26 年 5 月 31 日（土）場所：笹川記念会館（東京都）
- ・ 出席者：倉富会長、山口副会長、小池副会長

2) 都道府県連絡協議会総会

- ・ 期日：平成 26 年 6 月 1 日（日）場所：TKP 浜松町ビジネスセンター（東京都）
- ・ 出席者：倉富会長

3) OT 協会・都道府県作業療法士会連絡協議会 合同研修会

- ・ 期日：平成 26 年 7 月 26 日（土）・27 日（日）
- ・ 出席者：1 名は OT 協会負担。1 名は県士会負担

4) 全国訪問リハビリ管理者研修会（5 月 16 日・17 日：タイム 24 ビル） 米田運営委員出席

2. 九州士会長会関連

1) 第 1 回九州地区作業療法士会士会長会議

- ・ 期日：平成 26 年 6 月 1 日（日）場所：TKP 浜松町ビジネスセンター（東京都）
- ・ 出席者：倉富会長

2) 士会長主催研修会

- ・ 期日：平成 26 年 6 月 29 日（日）10：00～17：00 場所：専門学校 麻生リハビリ大学校（福岡市）
- ・ 内容：「地域ケア会議に向けた研修会」 出席者：2 名分士会長会から負担

3. 県関連

1) 佐賀県在宅生活センター関連

- ・ 平成 25 年 4 月 1 日より運営開始。1 年目を終了。→6 月までに県へ実績報告書提出。
- ・ 平成 25 年度事業で余剰金発生（スタッフへの人件費で揃わなかったため）。余剰金が発生した場合、県への返還はしない契約をしていた。→この余剰金は県士会の収益となり税金を納める必要が出てきた。税理士に調整してもらい 6 月 2 日までに納める予定。
- ・ 認知症カフェ→平成 26 年度事業に盛り込む。第 3 日曜日開催。

2) 佐賀県高次脳機能障害者支援推進委員会

- ・ 平成 26 年 5 月 21 日（水）19：00～20：30 県庁 倉富会長出席

4. 県士会関連

1) 県士会財務処理について

- ・ 佐賀県在宅生活サポートセンターの財務を見て頂いている西村会計事務所へ県士会財務もみてもらうよう依頼。費用：月 1 万円（税別）。

2) 定款変更

- ・ 新理事の任命に伴い定款変更が発生する。5 月の総会までが旧役員の任期。5 月の総会で役員の信任を受けたことに伴い定款変更を実施。アドバンス 相原司法書士に依頼済み。費用：3～4 万円。

3) 合同学会関連（全体準備委員会 月 1 回。各部局会議 必要に応じて：月 1～2 回）

- ・ 合同懇親会：5 月 17 日（土）OT 37 名参加。 ・ 査読開始：264 演題。

・協議事項

1. 県士会関連

1) OT 協会・都道府県作業療法士会連絡協議会 合同研修会

- ・期日：平成 26 年 7 月 26 日（土）・27 日（日）予定
- ・出席者 2 名： **県士会から派遣（倉富会長）、OT 協会から派遣（山口副会長）**

承認

2) 士会長主催研修会

- ・期日：平成 26 年 6 月 29 日（日） 10：00～17：00
- ・場所：専門学校 麻生リハビリ大学校（福岡市）
- ・出席者：**士会長会から派遣（倉富会長、本山地区担当部長）2 名**

承認

3) 県士会員のエキスパート育成計画

県士会会員の資質（知識・技術）の向上、関係団体からの講師派遣への対応が求められている。

県士会会員を教育して、これからの時代の要望に応えていく必要がある。

そこで必要とされる領域でのエキスパートを育成していく。

必要とされる領域（案）各班長決定

- ・生活行為向上マネジメント **小池副会長**
- ・シーティング **江渡学術局長**
- ・認知症 **上城 OTR**
- ・地域ケア会議 **倉富会長**
- ・がんりハ **保留、継続審議**
- ・福祉用具 **島ノ江 OTR（予定）**

承認/一部継続審議

各領域に班長を置き、年間予定を立てて育成していく。

エキスパート育成にかかる費用 **今年度は特設として別枠予算で進める**

承認

4) 認知症と家族の会

- ・認知症と家族の会 森代表より家族の会へ個人または団体で入会してほしいと依頼あり。
- ・**県士会として団体会員での入会手続きを行う。**

承認

5) その他

- ・第 16 回佐賀県作業療法学会の日程について
平成 27 年 5 月 10 日（日）に開催する。

承認

・各部局からの報告

1) 学術局（江渡学術局長より報告）

- ・平成 25 年度の士会長裁量ポイントの配布終了（県学会時、その他郵送にて）
- ・シーティングに関する研修会を企画中。

2) 学術部（前田学術部長より報告）

- ・第 50 回学術研修会について
平成 26 年 7 月 13 日（日）。精神科の地域支援（仮）
講師：佐賀県障害福祉課 吉原主査に依頼。

シンポジウム：

コーディネーター；小池副会長、シンポジスト；末次 OTR（訪問）、坂本 OTR（通所）、弓 OTR（就労支援）。

3) 教育部（中倉教育部長より報告）

- ・現職者共通研修について
5 月 10 日（土）実施。4 講座、のべ 89 名参加。
11 月 16 日（日）にメイトプラザにて開催予定。4 講座 + 「事例検討・報告」

- ・現職者選択研修について
 発達領域、9月21日(日)、西九州大学にて開催予定。
 精神領域、10月19日(日)、相知交流文化センターにて開催予定。
- 4) 事務局(川辺事務局より報告)
 - ・会員数は446名(5/20現在)。5月末締めで、理事、各地区担当部長へは名簿を送付予定。
- 5) 広報部(藤原広報部長より報告)
 - ・WFOT学会、九州作業療法広報戦略部に出展に関して、6/18・19に参加予定。
 佐賀からは対外向けパンフレット、県土会Tシャツを広報媒体候補として検討してもらう予定。
 - ・対外向けパンフレット送付。関連団体に発送予定。
 その他、配布したいなど必要であれば、広報部長まで連絡を。
- 6) 事業局(佐藤事業局長より報告)
 - ・4月26日(土)事業局・事業部会議
 - ・26年度の事業について
 OTフェスタ：さがゆめタウンで開催予定(10~11月頃)
 高校生の作業療法体験：学校への郵送、5月18日に発送完了。
- 7) 事業部(寺崎事業部長より報告)
 - ・認知症カフェについて
 5月18日(日)に初回開催。今後も第3日曜日に開催される。今後も参加対応していく。
 参加する県土会OTはTシャツを着用。
- 8) 福利部(村岡福利部長より報告)
 - ・学会懇親会を5月10日(土)開催。参加者は58名。
 - ・県土会Tシャツの配布。学会時に14名分配布。計296名の会員に配布済み。
- 9) 第15回佐賀県作業療法学会(鶴田地区担当部長より報告)
 - ・会計報告(別紙資料)
- 10) 佐城地区(野崎地区担当部長より報告)
 - ・第16回佐賀県作業療法学会について
 学会の準備にあたり、6月下旬頃には学会準備委員の顔合わせを行う予定。
- 11) 東西松浦地区(本山地区担当部長より報告)
 - ・伊万里、多久地区の会員の参加が少ない。今後はそれらの地区の会員とも連携、協力を図りたい。
- 12) 生活行為向上マネジメント推進委員会(小池副会長より報告)
 - ・8月24日(日)メイトプラザにて老健に勤務するOTを対象とした研修会を予定。
 6~7月頃に佐賀県の老健リ八部会にて老健所属OTには広報、案内する予定。
- 13) 在宅サポートセンター運営委員会(石原委員長より報告)
 - ・平成25年度のサポートセンター利用実績の報告(別紙参照)
- 14) その他
 - ・県土会活動時の事故など保障、保険(江渡学術部長より報告)
 県土会活動が活発となっているが、その際の会員の事故などの保障、保険については早急に対応する事が望まれる。今後も継続審議とする。
 - ・県長寿社会課からの講演依頼(倉富会長より報告)
 6/12(木)、6/13(金)の15:00~16:00(予定) 場所：ドゥーイング三日月、多久で通所介護の職員を対象とした生活行為に関する対応の仕方(仮)について研修会をOT土会で講演。